

出演団体

10:30~	流響塩原太鼓	那須塩原市
11:00~	伊王野下町祭典保存会	那須町
11:30~	達沢ばやし保存会	那須塩原市
12:00~	天狗王国踊り保存会	大田原市
12:30~	親園草刈唄保存会	大田原市
13:00~	三本木獅子舞保存会	那須塩原市
13:30~	黒羽太鼓保存会・黒羽高校太鼓部	大田原市

第25回

那須地区

郷土芸能

フェスティバル

入場無料

小雨決行



写真:三本木獅子舞保存会

令和5年

9/17日

午前10時 栃木県なかがわ水遊園(大田原市)

会場



流響塩原太鼓



伊王野下町祭典保存会



達沢ばやし保存会



天狗王国踊り保存会



親園草刈唄保存会



黒羽太鼓保存会・黒羽高校太鼓部



問合せ

那須地区郷土芸能フェスティバル実行委員会事務局
(大田原市教育委員会事務局文化振興課)

電話 0287-23-3129

第25回

那須地区

郷土芸能

フェスティバル

出演団体

流響塩原太鼓 (10:30～)

平成6年に旧塩原町の「ふるさと創生事業」の一つとして創作し会を結成。四季折々の情景と旧塩原を流れる箒川の流れをテーマとしている。レパートリーは5曲組曲の塩原太鼓と外に数曲あり。特徴は和太鼓ながら洋楽のリズムをとりいれている。メンバーは小学生から大人まで、練習場は旧金沢小学校の体育館で週1回取り組んでいる。今年は創設25周年目。

伊王野下町祭典保存会 (11:00～)

那須町で唯一屋台及び祭囃子が残る団体です。伊王野温泉神社例大祭の付け祭として屋台、祭り囃子の伝承継承を目的として活動しています。この付け祭の歴史は伊王野の地が天領の時代(約380年前)に始まったのではないかと云われています。この保存会が発足したのは昭和37年で61年の歴史があります。

遅沢ばやし保存会 (11:30～)

遅沢ばやしは、西那須野地区の北部に位置する遅沢地域で明治15年頃に、当時農家の五穀豊穰を祈る村祭りに華を添え、賑わいを演出しようとして「遅沢囃子組」を結成したのが始まりです。途中一時中断がありましたが、以来、幾多の歴史を刻み、昭和46年に組織を「遅沢ばやし保存会」と改め現在に至っています。今は、貴重なお囃子を後世に残そうと地元の小学生等へ伝承活動を行っています。

天狗王国踊り保存会 (12:00～)

大田原市湯津上地区は那珂川と箒川の豊富な水源に恵まれ、昔から米作りが盛んな地域です。当時は過酷な労働と困苦に耐えながら牛馬を動力源とする人畜一体の作業を行っていました。そうした祖先の精神を尊び、この作業を後世に継承させたいと思う人たちが集まり、平成13年に設立されました。一時的に活動を休止した時期もありますが、再び活動を始めました。

親園草刈唄保存会 (12:30～)

旧親園村で草刈作業中の唄として唄い継がれてきました。昭和36年12月8日、大田原市無形民俗文化財の指定を受けましたが、後継者がなく昭和40年代に一度途切れしました。地元の有志が親園草刈唄を調査し、復活に向け準備を進め、平成26年10月再び披露することができました。現在は活動を通じて後継者の育成と保存に努めています。

三本木獅子舞保存会 (13:00～)

毎年3月下旬の延命地藏尊の縁日に奉納されています。

約400年前から伝えられ、日光東照宮造営の際に日光市などに伝えられたものを学んで今日まで続いていると言われます。初めは関白流であったが、後に小来川(現日光市)の文挾流を伝授されたと言われています。

黒羽太鼓保存会・黒羽高校太鼓部 (13:30～)

黒羽太鼓保存会は、昭和55年栃の葉国体の時に創設され、大田原市内の祭りイベントのほか県内のホテルなどのイベント演奏会に参加しています。黒羽高校黒羽太鼓部は、黒羽太鼓の指導の下で週2～3日黒羽城址公園の伝承館で練習に励んでいます。全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門に参加するほか、くろばね紫陽花まつりや学校文化祭にも出演しています。黒羽太鼓は保存会と高校生との合同演奏会を取り入れることで世代間交流を図っています。これからも和太鼓の魅力を皆様へ伝えるため、日々精進していきます。